

「銘酒 若葉台」

日本各地には数え切れない数の名産品があります。農産物・海産物・民芸品・工芸品、夕張メロン・置いわし・紬・寄木細工等、何もなければ蕎麦や山菜も名産品に成っています。生活が土着にならないと名産品は現れないのだと思っていました。特に団地には無縁。生産産業が無いのだから当然です。

幸か不幸か、その名産品に無縁の若葉台を冠する日本酒が現れてしまった。1丁目の食彩館が茨城県の蔵と提携して、

名を付けてしまった。もう他の店では出来ないし、継続も中止も食彩館が決めることになる。

まあ、堅い話は抜きにして、若葉台名産が出来たと喜んでおきましょう。物は試しで試飲してみました。何種類か有るが、値段はどれも良心的。一番の普及品と思われる1升2000円弱で試したが、常温でも冷やしてもまあまあだ。これなら人に飲ませても話の種に後悔はしない。

